

JGT0 ツアー「ダンロップフェニックストーナメント」で PING 契約チャン・キム選手が優勝 G425MAX ドライバーと HEPPLER ANSER2 でバーディ量産！



11月18日～21日に開催された国内男子ツアー「ダンロップフェニックストーナメント」にて、PING 契約のチャン・キム選手が今シーズン 3 勝目を飾りました。

首位と 3 打差の 9 位タイで迎えた最終日、安定した G425MAX (9 度) ドライバーのショットと、G425 フェアウェイウッドの高弾道でグリーンを狙い、「球の転がり」と打感のイメージが合う」（チャン・キム選手）とコメントする HEPPLER ANSER2 でロングパットもしっかりカップに沈めてバーディを量産。9 バーディ、1 ボギー「63」でプレーし、通算 17 アンダーで勝利を手に入れました。

今大会の優勝で賞金ランキング 1 位になったチャン・キム選手。賞金王争いに注目です。

「国際的な大きな大会で過去の名選手に名前を並べることができてうれしく思います。また、ファンの皆さまの応援に感謝しています。残り 2 週間が重要になると思います。賞金王を目指して頑張ります。」（チャン・キム選手）

チャン・キム選手 クラブセッティング	
ドライバー	G425 MAX (9 度) [ロフト:STD/ライ:STD/ウェイト:STD]
FW	G425 LST (#3)、G425 MAX (#7)
アイアン	BLUEPRINT (#4-#9、PW)
パター	HEPPLER ANSER 2



PING ツアー担当者に聞いた！

勝利を掴むチャン・キム選手のセッティングの特徴



POINT① シーズン中に G425LST ドライバーから G425MAX ドライバーにスイッチ！

チャン・キム選手のセッティングでシーズンを通して一番調整が多いのはドライバーです。日本のコースはワイドな USPGA ツアーのコースと違い、狭くてドッグレッグが多いため、スピン量を増やし、球筋をコントロールしてフェアウェイキープをしたいという要望があり、G425MAX (9 度) を提案しました。シーズン 2 勝目を挙げた「バンデルン東海クラシック」からは G425 LST (9 度) から G425MAX (9 度) にスイッチ。勝利に貢献できて良かったです。

POINT② G425 クロスオーバー (#3) と G425MAX フェアウェイウッド (#7) を使い分け

チャン・キム選手は、コースに応じて G425 クロスオーバー (#3) と G425MAX フェアウェイウッド (#7) を入れ替えています。今回のコースでは、グリーンを狙うクラブとしてタフなライからでも高さが出せるフェアウェイウッドを選びました。

締切間近!!

CLUB PING

応募期間：2021年11月1日(月)～2021年11月24日(水)

PING 契約プロ CLUB PING 会員様限定

応援感謝
キャンペーン

PING FAMILYに応援を届けよう!

『CLUB PING』
会員に登録して、総勢 28 名の
PING ファミリーに熱い声援を届けよう！
詳しくは QR コードをチェック👉